

令和6年度事業報告書(概要)

令和6年4月1日から

令和7年3月31日まで

1. 配合飼料価格差補てん事業

一般社団法人全日本配合飼料価格畜産安定基金と契約を締結し、次の事業を行った。

(1) 通常補てん積立金(別途納付金を含む)の徴収

(単位：円)

区 分	通常補てん 積 立 金	別途納付金
対 象 数 量(ト)	5,702	0
積立金単価(¥/ト)	800	970~1,720
金 額	4,561,600	0
合 計 金 額		4,561,600

(2) 価格差補てん金の交付

令和6年度各四半期の通常価格差補てん金については交付する要件に該当しなかったため、補てん金の交付はなかった。

ただし、令和5年度第1～3四半期分の分割交付を各期の分割交付単価に補てん発動四半期の補てん対象数量を乗じた通常補てん金を下記のとおり交付した。

対象年度	対象期	対象者 (人)	対象数量 (kg)	種類	交付単価 (ト/当り)	交付額 (円)	交付月日
令和5年度	第1四半期	31	1,359,720	通常 (分割)	1,057	1,437,222	5月16日
令和5年度	第2四半期	31	1,223,731	通常 (分割)	400	489,492	
令和5年度	第3四半期	31	1,387,053	通常 (分割)	627	869,679	
計						2,796,393	
令和5年度	第2四半期	31	1,223,731	通常 (分割)	1,450	1,774,409	8月16日
計						1,774,409	
合計						4,570,802	

(3) 契約数量変更及び解除の承認と基金への手続き

0件

(4) 補てん金交付要件に係る補てん金の返還

0件

(5) 基金間移動

なし

(6) 補てん事業運営に関する調査

配合飼料価格安定基金の適正かつ円滑な運営を図るため、飼料荷受組合及び特約店における基金関係業務の実態について調査を実施した。

2. 畜産環境整備等事業

一般財団法人畜産環境整備機構と業務委託契約を結び、本事業を実施した。

3. 畜産クラスター事業

堺酪農活性化協議会（クラスター組織）のクラスター計画達成に向け構成員として情報提供等の支援を行いましたが、本年度において新たな機材等の導入はありませんでした。

4. 大阪府配合飼料価格高騰対策事業

配合飼料価格の高騰により大きな影響を受ける府内畜産農家の経営の維持・安定化を図るため、標記事業に取り組み大阪府に対して補助金交付申請を行い、補填金を交付した。

* 配合飼料の補填金は、令和5年度第4四半期を対象にトン当たり5,600円を交付。

* 輸入乾牧草の補填金は、令和5年度第4四半期を対象にトン当たり9,100円を交付。

6. 肉用牛肥育経営安定交付金制度

一般社団法人大阪府畜産会と業務委託契約を結び、本事業を実施した。

以 上